



# サフラン便り

第12号 16年12月15日発行

発行:佐賀県女性薬剤師会

佐賀市本庄町大字本庄 1269-1

TEL:0952-23-8931

FAX:0952-23-8941

<http://www8.ocn.ne.jp/saffron>

## 日本女性薬剤師会 研修講座 (診療ガイドライン薬剤コース)

この「ガイドライン薬剤コース」は、日本女性薬剤師会理事で神奈川県女性薬剤師会会長の渡辺陸子先生を中心としたプロジェクトで始まりました。4月からの開講でしたが、当初関東ブロックを中心として広報され、当佐賀県はそれに参加することができませんでした。そこで、9月からの後期コースを特別に作っていただき、皆様にお声をかけたところ42名(含む男性薬剤師)の方のご参加をいただきました。今回は、皆様の感想を寄せていただきここに紹介することにしました。来年のコース案内もきております。是非、今回参加されなかった方も一度ご覧になってみてください。(宮地)

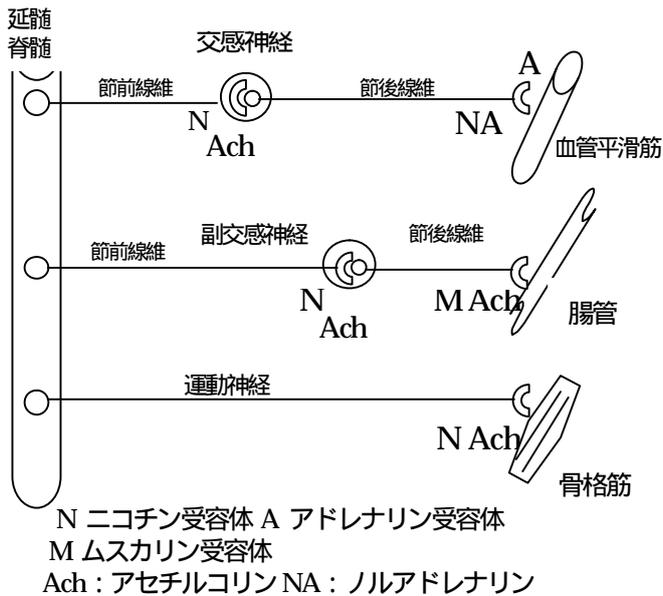
- \* 日頃の勉強がおろそかになっていた私にとって、テキストは非常によくまとめられており、分かりやすく、いい勉強になっています。(江頭薬局 江頭道子)
- \* 自己添削システムなので、仕事の合間や家庭でも勉強できます。(かみぞの薬局 坂井泰子)
- \* 講座の最後にある演習問題を解くことで、疾病や薬剤についてのポイントをつかむことができ、とても役立っています。(松岡病院 綾部由紀子)
- \* この診療ガイドラインは予防から診断治療をトータル的に学び、患者さんに分かりやすい言葉で服薬指導を行うことができるとても助かる本です。チャレンジテストはより確実に薬剤について把握することができます。「もう一度勉強したいけど、どんなのが良いかな・・・」と思うとき役立つ本で、是非皆様にお薦めします。(愛命堂薬局 山口弥生)
- \* テキストのガイドラインは専門的に解説しており、服薬指導する際に役立っています。(鳥栖三養基会営薬局 真子美佐子)
- \* 教本がコンパクトでバックに携帯できるので便利。テスト付なのでやらざるを得ない(鳥栖三養基会営薬局 江崎玲子)
- \* 平日、夜間の研修には家事の都合で、なかなか参加できずにいました。マイペースの学習で単位も修得できるのは有り難い企画です。(神代薬局 近藤和美)
- \* テーマについて簡潔にまとめられていて、いつも手許において良かった。(日新調剤薬局 島田智子)
- \* これまで扱っている薬のことは把握していても病気のことをしっかり理解していなくて不安でした。今は育児中で仕事をしていますが、この勉強を続けることで今度働く時もう少し自信が持てるかな、と思います。(末田典子)
- \* 生涯学習を久しぶりに勉強し、頭が働かないと痛感!年かなと思う今日この頃。(寿楽園施設長 鹿毛牧子)
- \* 今回の研修コースでは、今までの曖昧な知識がきちんとした知識として頭の中で整理することができてたいへんよかった。(アイ薬局 勝田 泉)
- \* 風邪の患者が増えテオドールなどの処方箋も目立つようになったこの時期に、研修講座で喘息についてトータルに学べたことは、薬剤師1年目の私にとって本当によかったです。少しずつ患者の服薬指導に生かしていきたいと思います。(久保調剤薬局 中原睦子)
- \* 1つの疾患について集中的に勉強できて、よかったと思う。(大角調剤薬局 高田智子)

### 平成17年度診療ガイドライン薬剤コース ご案内

- ・ 受講対象者:生涯学習を目指している薬剤師の方(女性薬剤師に限定していません)
- ・ 募集期間:平成17年3月10日(木)まで
- ・ 受講料:15000円
- ・ 受講期間:平成17年4月~18年3月まで
- ・ 単位:日本薬剤師研修センター単位(スクーリング9月・3月計6単位、自己研修年10回計5単位)
- ・ 講座内容:ホルモン補充療法、うつ病、骨粗鬆症、脳卒中、パーキンソン、肺炎、アトピー性皮膚炎、緑内障・白内障、甲状腺機能障害、前立腺肥大・尿失禁

## 薬理学ワンポイント講座 (徳測)

今回は薬物の自律神経と体性神経作用の確認のために危機管理研修会のテーマだった松本サリン事件を取り上げました。



松本サリン事件は平成6年長野県松本市で640人以上の被害者が発生した集団災害です。被害者の症状は頭痛、吐き気、鼻水などの風邪症状、下痢、吐き気、目の前がサングラスをかけたようになった。息苦しい等です。サリンは神経毒ガス有機リン化合物。常温では液体で揮発性が高く、乾燥した地表上では蒸気の形で拡散します。

- そのコリンエステラーゼ阻害作用のためシナプス間隙に蓄積されたAchによる
1. ムスカリン様作用 = 気管支線分泌が亢進し気道が狭くなる。縮瞳により目の前が真っ暗になる。胃腸運動亢進による吐き気や下痢症状
  2. ニコチン様作用 = 骨格筋攣縮、血圧上昇
  3. 中枢神経における直接作用 = けいれん、不安、のちに意識混濁などの混在した症状が現れます。

サリンの中毒の死因は気道閉塞、呼吸筋麻痺による窒息なので気道確保が最も重要です。治療には硫酸アトロピンやPAM(プラリドキシムヨウ化メチル; リン酸化によってChEの活性を回復する)を使用します。こういった神経毒ガスは脂溶性が高く皮膚からも体内に入り易く血液 脳関門を通過し強い中枢作用を現します。ちなみに古川知事の言われるフグ特区に関して、フグ毒のテトロドトキシンはNa<sup>+</sup>イオンチャンネルの抑制により活動電位が発生せず、骨格筋弛緩が起こり呼吸筋を麻痺させます。

NEW 薬理学 (南江堂) シンプル薬理学 (同)  
平成16年度健康危機管理研修会資料

### <ちょっと一言>

ある番組の中で興味深い会話がありました。40~70代の女性達が老化現象にどう抵抗しているかという内容でしたが、その中に記憶力低下体力低下のため、若い人についていけず、苦勞するという話題に対して、70代の方が、確かにそう感じるようになった反面、理解力は深まったと思う、と答えていました。私は、良くなる、ではなく「深まる」という言葉に重みを感じ、年を重ねることに希望を持ちました。皆さんはいかがでしょう。来年も一つ年を得て「深まる」に一歩でも高めたいものです。(島田)

## 女性の病気に関する情報提供サイト(NO.2)

### ホルモン療法

一般の人向けホルモン療法と更年期障害について解説している

<http://www.nhk.or.jp/gatten/archive/2002q2/20020410.html>

誰も教えてくれなかった! 更年期克服術

[http://homepage1.nifty.com/NewSphere/EP/b/sex\\_moon.html](http://homepage1.nifty.com/NewSphere/EP/b/sex_moon.html)

ホルモン療法で克服

進化研究と社会: 初潮・月経・更年期・閉経

(日本女性薬剤師会発行 全国研修会資料より)



地球温暖化  
今年の巨風地震は  
ひどかった  
規制緩和で  
あつこちに薬科大学  
忘年会  
悪かったり良かったり  
酒を飲む  
浮城 せ子作